

事業名	学びの支援体制「港区 GIGA スクールタスクフォース」により、港区独自のGIGAスクール構想を強力に推進します！
------------	--

ここがポイント	◆令和4～7年度にかけて「港区 GIGA スクールタスクフォース」と称して支援体制を強化し、GIGA端末を活用した子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざします。	事業費	37,533 千円
----------------	---	------------	------------------

区は、これまで電子黒板機能付きの大型提示装置の整備や、Wi-Fi 通信環境の構築等、学校の ICT 環境を整備するとともに、令和2年10月に他自治体に先駆けて児童・生徒1人1台のタブレット端末環境を実現しました。令和3年9月には、ハイブリッド型オンライン授業を全ての小中学校で実施し、コロナ禍でも安心して学べる環境を保障してきました。

現状・課題

- ◎ 児童・生徒の情報モラル(※)の向上が急務です。
- ◎ 教員による端末の有効活用が求められています。
- ◎ 端末の配備台数の急増により ICT の専門性がが必要です。


(※)情報モラル・・・端末の利用に関するルール・マナーと安全なインターネット利用に関するルール・マナー


学びの支援体制を強化！ 「港区 GIGA スクールタスクフォース」

※タスクフォース・・・緊急性の高い課題に取り組むための特別チームのこと。

- 教育情報参事官【新設】**
特別職の非常勤職員として採用した教育情報参事官が、国や他自治体の動向を見て事務局へ専門的な知識をもとにしたアドバイスを行います。
- セキュリティアドバイザー**
事業者が、セキュリティアドバイザーとして、各学校の教育 ICT 環境のセキュリティ面についてアドバイスを行います。
- 統合運用事業者など各事業者**
統合運用事業者など各事業者が、教育情報参事官の助言をもとに、GIGA スクールで導入した端末の保守関連業務を迅速に行うようにします。
- 教育委員会事務局**
教育情報参事官をアドバイザーと位置づける「港区 GIGA スクールタスクフォース」のもと、各者が連携して具体的な取組を進め、港区独自のGIGAスクール構想を強力に推進します！

【具体的な取組の例】 GIGA端末を活用した授業改善の指針の策定、教員の情報リテラシー向上研修の充実、児童・生徒の情報モラルを向上させる取組の強化 など



問合せ 	課 長 教育指導担当 篠崎	☎ 03-5422-1540(直通)	
	統括指導主事 教育人事企画課 下橋	☎ 03-3578-2748(直通)	